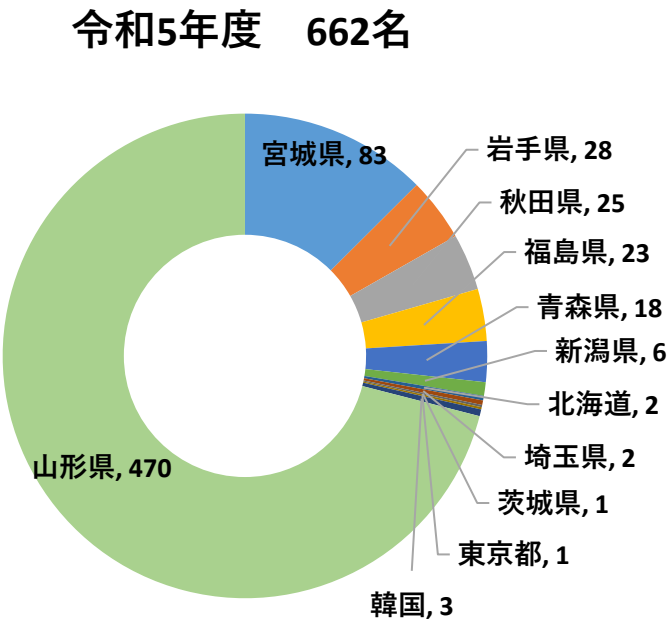


配布先：学長定例記者会見参加報道機関

【部位別患者数】

部位(保険適用等)	(R3.2-) R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	合計
前立腺(保険)	12	353	422	455	1,242
頭頸部(保険)			13	24	37
骨軟部(保険)			8	21	29
大腸(保険)			9	14	23
脾臓(保険)			18	47	65
肝臓(保険)			19	54	73
肝臓(先進)			5	5	10
肝臓(肝内胆管)			7	9	16
肝臓(先進/転移)			5	12	17
肺(先進)			10	7	17
肺(先進/転移)				1	1
食道(先進)					0
腎臓(先進)			3	5	8
子宮(頸部腺癌)			1	3	4
子宮(先進)			1	1	2
リンパ節(先進)			3	4	7
計	12	353	524	662	1,551

【県・国別患者数】



2. 保険適用部位の拡大

【本件のポイント】

- 令和6年6月1日（土）から重粒子線がん治療の公的医療保険適用となる疾患が拡大されます。

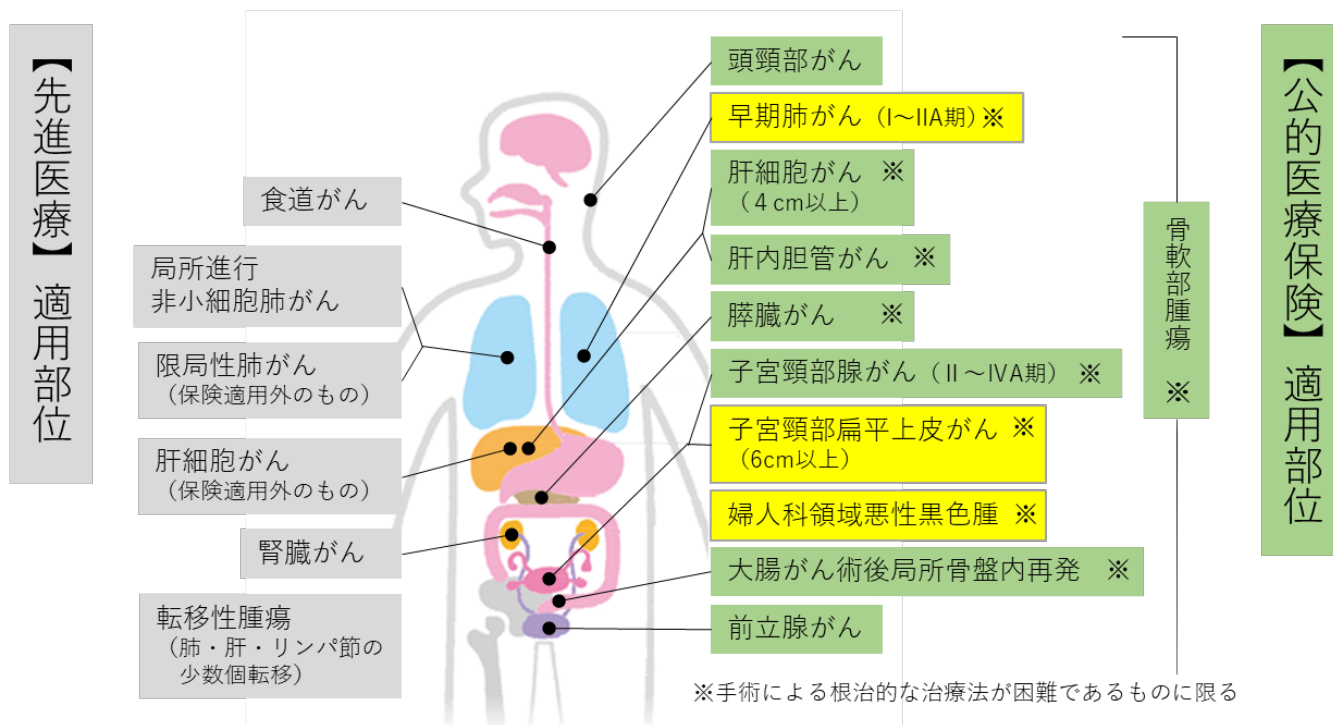
【概要】

6月1日から、新たに以下3つの疾患が重粒子線がん治療の公的医療保険適用に加わり、合計で11の疾患が保険適用となります。

- ・ 早期肺癌（I～IIA期）
- ・ 子宮頸部扁平上皮がん（長径6cm以上）
- ・ 婦人科領域悪性黒色腫

なお、今回新たに保険の対象となるのは、手術による根治的な治療法が困難であるものに限られます。

【6月1日以降の当院における重粒子線治療対象部位】



【今後の展望】

6月から新たに3疾患に対して保険適用が拡大することで、今年度以降も当センターで治療を希望される患者さんは継続的に増えて行くものと予測しています。

がん治療の選択肢の一つとして、患者さんに当センターでの治療を検討していただけるよう、今後も継続して当センターにおける重粒子線がん治療に関する情報提供に努めます。12月15日には山形テルサにおいて市民公開講座の開催も企画していますので、詳細が決まりましたらまた広報させていただきます。

詳しい説明をご希望の場合は、山形大学医学部総務課庶務担当宛てに

「撮影・取材申込書」をご提出ください。

▼山形大学医学部HP（取材を希望するメディアの皆様へ）

<https://www2.id.yamagata-u.ac.jp/media/>

お問い合わせ

山形大学医学部東日本重粒子センター事務室

電 話：023-628-5576

e-mail：yu-heavyion@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

URL：https://www.id.yamagata-u.ac.jp/nhpb/



山形大学医学部

東日本重粒子センター

EAST JAPAN HEAVY ION CENTER

FACULTY OF MEDICINE - YAMAGATA UNIVERSITY